

工業部会TRYプロジェクト

初の独視察を実施

工業部会通信



ファクトリーオートメーションのKUKA本社前にて



布でできたBMWコンセプトカーの車体



KUKA内を見学する視察団

工業部会TRYプロジェクト（杉本祥一委員長・ハイスポット社長）は、10月15、7日（土）にかけ、独視察を実施した。14人が参加。「工業大国」と言われる独マイスター制度や「インダストリー4.0」で知られる製造業の実情に触れた。

工業大国に触れる
KUKA、BMWなど訪問

（発行）
かながわ経済新聞合同会社
〒252-0239
相模原市中央区中央3-12-3
商工会館本館1階
※プリントしてご自由にお読みください。



さがみはらロボットビジネスイノベーション（渡邊将文会長）は、10月19、21日に東京ビッグサイトで開催された「ジャパンロボットウィーク」に出展した。協議会ブースでは、

ジャパンロボットウィーク 協議会が共同出展

出展各社によるロボットの実演や要素技術展示。同協議会の会員情報も掲載した「さがみはらロボット企業ガイドブック」も配布した。永進テクノ（株）/ 榊キャロット

「エコイット」販売実績で表彰され、林文字横浜市長から賞状と記念品が贈呈された。「エコイット」は、工

視察ではまず、アウクスブルグのロボットメーカー「KUKA」を訪ね、工場内で稼働するロボットラインの見学した。同社は1988年に設立



バイエルン国立歌劇場前

立されたファクトリーオートメーションの会社で70年代から溶接ロボットを生産を開始。自動車産業を中心に全世界に広まっている。その後、ミュンヘンのBMW本社にも訪れた。そこで、エンジンやロボット技術の開発、最先端のテクノロジーを搭載した自動車など、同社の技術発展の歴史を学んでいた。このほか、文化視察も実施した。その一環として自然科学、農業、鉱業を始め、工業大国ドイツを支えてきた機械、鉄道、航空科学、エネルギー、情報技術まであらゆる科学・技術のジャンルを網羅した「ドイツ博物館」を見学。さらに、産学連携を支援するシュタインヴァイス財団と情報交換会も開いた。

永進テクノノ受賞

きらりと光る産業技術

平成28年度「九都府市のきらりと光る産業技術」表彰式が、10月28日にヨコハマグラウンドインターコンチネンタルホテルで開催され、相模原は永進テクノ（鈴木道雄社長）の浮遊物・浮上油回収装置「エコイット」が

大企業並みの充実した福利厚生を

あじさいメイツ

新規会員募集中

相模原市の支援による安心経営 市内1,550事業所 18,200人加入

人材の確保

社員の活力アップ

企業価値の向上

会費はひとり月額400円

様々な給付制度を用意!

市内各所で健康診断を実施!

提携施設が会員価格で利用できる!

